



長池オアシス



長池オアシス管理会 中島英子さん



長池オアシスの入口



観光ツアー



オアシスメイトの皆さん



観光スポット:長池オアシス



長池オアシスは、
人々の暮らしを支える“ため池”を、水と緑に囲まれた親水空間として整備した、熊取町を代表する憩いのスポットです。

オアシスとは、

O...オオサカ(大阪)

A...アクア&グリーン(水と緑の)

S...センシティヴ(感性豊かな)

I...アイデンティティ(個性ある)

S...シンボリック・スペース(象徴的な空間)

の頭文字を取ったもので、大阪府民参加型の“ため池”の環境改善活動です。



水生植物帯の上のボードウォーク



遊歩道に沿った花壇



自然遊歩道



貸し農園

ここ長池では、池の周囲に1.5kmの周遊歩道を設け、それに沿った花壇には季節折々の花を植え込んでいますし、貸し農園区画では野菜作りを楽しめます。そして、池の中に水生植物帯を設けて、ハス、スイレン、ポンテデリアを植え、その上を通ることができるボードウォークを設置しています。また、よく野鳥が訪れ、白鷺やカイツブリ、カワセミが見られます。

2009年には、大阪ミュージアム構想<*1>の「みどり・自然部門」のベストセクションに選ばれました。

2010年には、農林水産省主催の「ため池百選<*2>」に選ばれました。



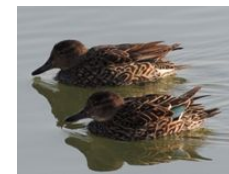
ハス



シラサギ



スイレン



カイツブリ



ポンテデリア



カワセミ

<*1>大阪府では、まち全体を「ミュージアム」に見立て、その魅力を内外に発信しています。

<*2>農業用の水源として秀でた特徴を有する全国のため池100地区を選定したものの。



維持管理活動



長池オアシス管理会では、日常の清掃、草刈りのほか、花壇の花(300種類)の栽培、池の植物の栽培(ハスは20種類、ピークには一日に300もの花が咲きます)を行っています。

例えば、ハスの栽培は、3～4月に、池の中の土をならして、種レンコンを植えて育てていきます。(結構な力仕事です)

4～10月は、肥料やり、害虫の駆除を行いますが、ハスの天敵のザリガニの駆除、アカミガメの捕獲には苦労しています。ザリガニは茎を傷つけ、カメは新芽を噛みます。

また、地域の方々との交流も盛んで、月2回は管理会のサブ組織のオアシスメイツの方々との花壇の手入れ、年2回は周辺自治会の方々と一緒に掃除や草取りを行っています。



アカミガメ



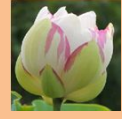
水生植物帯の清掃



花壇の手入れ



年間行事(ハスマつり等)



ハスマつりの風景



小学校の野外活動

7月(ハスマつり):ハスの花の最盛期に、ハス茶、ハスの実ぜんざい、象鼻杯<*3>を楽しみます。

11月(ふれあいまつり):豚汁、ウォークラリー、周辺住民による楽器演奏を楽しみます。また、年間を通じて、地元小学校の野外活動の場所としても活用されています。

<*3>象鼻杯は、ハスの葉からお酒を注ぎ、茎から飲んでみたところ、ハスの香りが移り、とても美味しかったことから、この飲み方が広まったそうです。



象鼻杯



子供は水を注いで飲みます



見 頃



2月～3月:スイセン、クリスマスローズ
3月～4月:チューリップ
5月～10月:スイレン
6月～7月:アジサイ
6月～8月:ハスの花
7月～8月:ヒマワリ
9月～10月:ヒガンバナ
9月～11月:コスモス



アジサイ



ヒガンバナ

また、周遊歩道には日本庭園、樹齢250年の山桃の老木もあります。



日本庭園



ヤマモモ



ハスの花の風景

